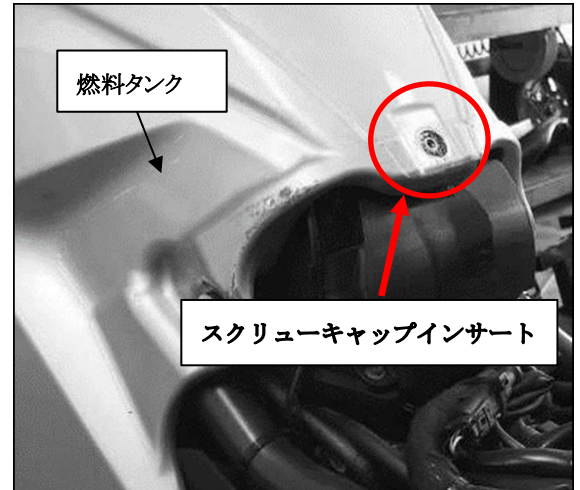


改善箇所説明図



車両全体図



不具合箇所（赤丸囲み）部分

基準不適合発生箇所

燃料タンクにおいて、製造機器の設定が不適切なため、燃料タンク空洞部とスクリーキャップインサートとの隙間が小さいものがある。そのため、スクリーを規定トルクを超えて締め付けた場合に、隙間部分に亀裂が生じて燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容：

全車両、燃料タンクを点検し、燃料漏れが発生している場合は、燃料タンクを対策品に交換する。燃料漏れがない場合は、スクリーキャップインサート部に対策品を組み込む。

注： は交換部品および対策箇所を示す。

識別：改善実施済車には、車台番号近傍に外-2946のステッカーを貼付する。